

伝統文化を継承する若者を応援 「高校生の神楽甲子園」出場校へ支援金

伝統文化を継承する若い世代を応援するため、JA広島市とJA共済は連名で、7月24・25日開催の「高校生の神楽甲子園ひろしま安芸高田」出場の、安佐北区の可部高校と北広島町の加計高校芸北分校へ支援金を贈呈。昨年度は新型コロナウイルスの影響で大会が中止となりましたが、今年度は、JA広島市の金林和則常務が7月に両校を訪れ、島田俊明可部高校長、久保陵二芸北分校長へ目録を手渡し、「コロナ禍で練習もままならない大変な状況だとは思いますが、がんばっていただき、ぜひ地域を盛り上げてほしい」と激励しました。



ブルーベリーでお肉とお魚に彩りを JA広島市地産地消クッキング



地産地消をテーマに毎月行っている地産地消クッキング。7月も新型コロナウイルス感染防止のため、受講生の料理教室への参加は見合わせましたが、安佐北区の朝市



「よがんす可部」に出荷する勝田博昭さん・和子さんご夫婦が栽培したブルーベリーを使って、ANAクラウンプラザホテル

広島の大森一憲シェフが「スペアリブの赤ワイン煮込み ブルーベリーソース」と「イサキのポワレ ブルーベリーとグリビッシュソース」の2品を調理。試食した勝田さんご夫妻は「食べたことない新鮮な料理でおいしい」と感想を話しました。「JA広島市地産地消クッキング」は、毎月第4月曜日から1週間、ケーブルテレビ「ちゅピCOM」で放送しています。



19会場でレディース講座スタート

JA広島市レディースクラブは、今年度も19会場でレディース講座をスタートさせました。己斐駅前会場では7月15日に、己斐支部・古江支部から合計21



名が参加し、「かんたん!おしゃれ!今日から始めるおうちガーデニング」と題して、涼しげなガラスの器に多肉植物の寄せ植えを行いました。レディース講座ではこの他、時短家事収納講座や美腸ケア・腸活セミナー、さら



に『令和2年度JA女性組織仲間づくり旅行企画』の表彰を受けた野外研修を経て、2月の合同閉講式まで全5回の講義を行い、参加者は合同閉講式で表彰される皆勤賞を目指します。

4支部が統合 新支部での初めての活動 LC白木支部 グラウンドゴルフ大会

今年度、高南・井原・志屋・三田の4支部が統合し、レディースクラブ白木支部となって初めてのイベントとなるグラウンドゴルフ大会が、7月16日にレディース会員、白木・三田支店職員総勢46名が参加して開かれました。白木支部として新たな活動をスタートするにあたり、会員同士、また支店職員との絆を深めました。



川内の「朝採りきゅうり」をテレビで紹介

7月26日、広島テレビ『テレビ派』内「ドロズ石本の365歩の腹ペコマーチ」のコーナーで、安佐南区川内のキュウリが食材に取り上げられ、生産者の倉本守さんとともに紹介されました。調理は日本テレビ「ヒルナンデス!」第3代レシピの女王、おおものりこさんが『トルネードきゅうりピクルス』『カンタン酢でさっぱり!きゅうりと豚肉のおかずサラダ』の2品を作り、新しいキュウリの食べ方の提案に、試食した倉本さんは「これなら子どもも喜ぶ」と舌鼓を打ちました。

